

日刊

兩毛新聞

The Ryomo

発行所 (株)兩毛新聞社
〒326-0805 足利市巴町2543
TEL 0284-21-1366(代)
FAX 0284-21-6065
ryomo@river.sannet.ne.jp
定価(税込)月々1500円(税別)2500円
一冊 60円
©兩毛新聞社2018

住居良い街・足利 いい土地あります。
土地 建物・売買・仲介・アバマン斡旋
株式会社 みやい
〒326-0333 足利市尚徳町1177-10
TEL 0284(7)21381
FAX 0284(7)11413
平成築の中古住宅 求む!至急

川柳 芽柳

宿題「旨い」萩原 滋之選
選ばれた貴方だけに旨い嘘
板長の隠し包丁五味に咲く
大漁旗その場で食べた浜の膳
働いた汗知っている旨い水

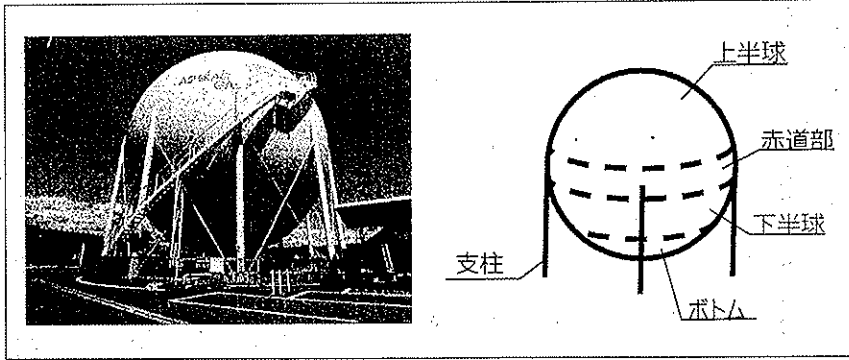
慶 静 幸 音
子 子 男 次

48年間のねたを捨て新形式

地元産業、市民生活に貢献

足利ガス 球形2号ガスホルダーを解体

珍しいリンゴ皮むき工法で



解体工事前の球形ガスホルダー

足利ガス(株) (石川恭敬 代表取締役) は、10月18日まで、同社の球形ガスホルダーの解体工事を実施している。

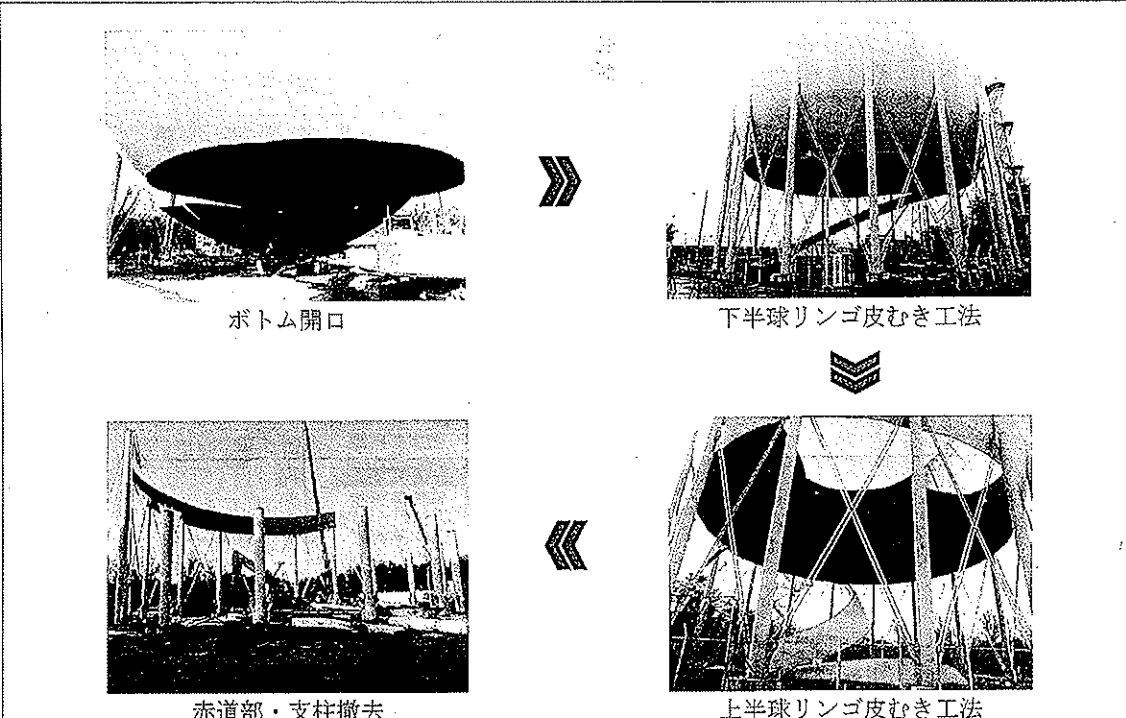
今回解体する2号球形ガスホルダーは、昭和45年にガスの安定供給を目的に建設され、同社までガスを運んでいる天然ガス輸送導管の移設や、遮断装置の増設などの供給停止時のバックアップの役割りを担ってきた。天然ガス輸送導管の整備も進み、2号球形ガスホルダーはその役目を終えたため、このたび解体することになった。

今回の球形ガスホルダーの解体は「リンゴ皮むき工法」という珍しい方式を採用し、騒音防止と解体費用の削減を図って

いる。

同社は1911年(明治44年)設立以来100年にわたり、地域社会に信頼され、着実に成長してきた。当初の都市ガス供給件数は1207件で、家庭用ではガス灯や台所の新炭に代わる熱源として、産業用では織物産業が盛んだったことから織物機械の動力用ガスエンジンの燃料として利用されていた。

その後の我が国のエネルギー技術の進歩は目覚ましく、現在ではガスコンロや給湯はもとより空調や発電、工業用ボイラなどにも利用され、約1万7500件のユーザーに都市ガスを届けている。



リンゴ皮むき工法による撤去手順